

6. 気象の状況

三面海に囲まれた本県は、南九州、四国南部、紀伊半島及び伊豆半島と並んで温暖な地方である。しかし両総台地は内陸性気候で寒暖差はやや大きく、反対に太平洋及び内陸沿岸は海洋性の気候で比較的暖かい。

雨量は地域により差はあるが、房総丘陵の南側が多く、北西部は少ない。特に内湾沿岸は本県でも雨量の少ない地域である。

平成10年の天候の特徴は、冬は暖冬傾向であったが、太平洋側は多雨、多雪が特徴だった。春は高温であった。夏は日照不足が顕著であり、また熱帯夜が続いた。秋は県内では少雨傾向が続き、11月には顕著になった。

気象分布図

県内年間平均気温 (°C)

県内年間降水量 (mm)

1998年

1998年

